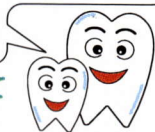


知らなきや損する 歯のはなし



羽生市木村歯科医院HPにて
バックナンバー掲載中!!



木村 匡司

⑮身体のために最高の治療を

CT診断を格安・中国へ下
請け：国内医師ら懸念（20
10年4月16日読売新聞）

前々回のコラムで中国製の
歯科技工物について触れまし
たが、今回こんな記事が飛び
込んできました。

日本の国家試験を受けた医
師が日本の規則に従って医療
行為をしていると思っていま
したが、技工物やCTの診断
を海外で格安に行っているの
には驚きました。

もちろん世界で見れば海外
のものも素晴らしいものはたく
さんありますが、コストの点
で日本独自でできない診療が
増えていくという事は、国の
決めた医療費に問題があると
しか考えられません。

そして格安にして医療費の
コストを下げて患者様に提供
しなければならぬ現状は、
医療の質を下げかねないと思
じます。

医療の質を下げるとは、技
術だけでなく最先端の機材や
人件費も下げなくてはなら
ず、例えば、受け付けやドクタ
ーの態度が事務的になった
り、話をよく聞いてくれない
など、業界のイメージもダウ
ンしかねないと感じます。

世界には医療費が無料の国
もありますし、ドクターが病
気を治せば治す程、ドクター
の給料が上がるシステムの国
もあります。当然その国のド
クターは、病気を治すために
ありとあらゆる知識をわけま

す。

日本は治療後の結果ではな
く診療行為が点数で決まっ
ており、病気の治療がゆっく
りでも、すぐに治っても同じ料
金が発生します。技術や経験
の差は点数には反映されず、
どのドクターが診療しても同
じ治療費になります。

同じ治療を受けた時に、痛
かったからといって治療費は
安くなりませんし、逆に痛く
ない治療が高くなるという事
もありません。保険診療はそ
う国が決めたのです。

材料の質も決められていま
すので選ぶことができます、よ
り良いものや最先端の治療は
保険外の治療となり高額とい
われています。

虫歯にならないように予防
にお金をかけるのは、身体に
優しく最低限の侵襲で済みま
すが、なってしまうてからの
治療はかなり身体に侵襲が
かります。

予防は保険診療で言う病名
がつかまないので、当然なが
ら保険がききません。それ
も虫歯になってから治療する
よりはずっと安上がりです
し、身体が傷つくよりはず
と得です。

通院する時間まで考えれ
ば、予防に勝るものはありま
せん。しかし、なってしまう
たらできれば最高の治療を受
け、日頃お世話になっている
自分の身体にご褒美をあげた
いものです。